

作成日 2011年 9月 8日

改訂日 2018年 7月 2日

## 安全データシート

### 1. 製品及び会社情報

製品名 : PS/150N  
 推奨用途及び使用上の制限 : 空気ろ過用フィルタろ材

会社名 : 日本バイリーン株式会社  
 住所 : 東京都中央区築地五丁目6番4号  
 発行部門 : 品質保証部  
 担当部門 : 空調資材本部 大阪営業部  
 電話番号 : 06-6120-3203  
 作成番号 : M30143

### 2. 危険有害性の要約

GHS分類 : 成形品としては知見なし。

### 3. 組成及び成分情報

単一製品・混合物の区別 : 非該当（成形品）  
 化学名（一般名） : 不織布

構成要素	成分・化学名	CAS番号
繊維	ポリエチレンテレフタレート	25038-59-9
	塩化ビニリデン・アクリロニトリル共重合体	9010-76-8
接着樹脂等	塩化ビニル共重合体	—
	エチレン-塩化ビニル-酢酸ビニル共重合体	25085-46-5
	トリス(1,3-ジクロロ-2-プロピル)リン酸エステル	13674-87-8
	三酸化アンチモン	1309-64-4

危険有害成分 : アンチモン及びその化合物を1.8%含有。  
 酸化チタン(IV)を0.2%含有。

### 4. 応急措置

吸入した場合 : 加熱により発生したガスを吸入した場合は直ちに空気の新鮮な場所へ移動させ、安静にして保温につとめ医師の手当てを受ける。  
 皮膚に付着した場合 : 清潔な水で洗い流す。  
 眼に入った場合 : 清潔な水で十分に洗い流す。  
 異常がある場合は眼科医師の手当てを受ける。

飲み込んだ場合 : できるだけ吐き出し、異常がある場合は医師の手当てを受ける。

## 5. 火災時の措置

消火剤 : 水、泡、炭酸ガス、粉末消火剤等  
 使ってはならない消火剤 : 特になし。  
 特有の危険有害性 : 燃焼により一酸化炭素、二酸化炭素、窒素化合物、塩素化合物、リン化合物及びその他の有毒なガスが発生する可能性がある。

## 6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置 : 固体の為、漏出はしない。  
 環境に対する注意事項 : 固体の為、漏出はしない。  
 封じ込め及び浄化の方法及び機材 : 飛散した場合は一般の掃除用具で掃き集め回収する。

## 7. 取扱い及び保管上の注意

### 取扱い

技術的対策 : 特になし。  
 (局所排気・全体換気など)  
 安全取扱注意事項 : 周辺での高温物、スパーク、火気の使用を禁止する。製品に対する転倒、落下、衝撃を加えるなどの乱暴な扱いや水濡れを防止する。  
 (粉じんの発生防止など)  
 接触回避 : 特になし。

### 保管

安全な保管条件 : 直射日光、高温多湿、火気、熱源を避ける。  
 安全な容器包装材料 : 紙、ダンボール、ポリシート、ポリ袋  
 保管するにあたっては地域の条例等に従い、保管する。

## 8. 暴露防止及び保護措置

保護具 : 加工時に粉じん等が発生する場合は、次の保護具を必要に応じて使用する。  
 呼吸用保護具 : 防じんマスク等  
 手の保護具 : 保護手袋等  
 眼の保護具 : 保護眼鏡等  
 皮膚及び身体の保護具 : 特に必要なし。状況により着用する。

## 9. 物理的及び化学的性質

外観(物理的状態、形状、色など) : シート状(マット状物)、白色  
 臭い : 僅かな臭いあり。  
 沸点、初留点及び沸騰範囲 : 固体の為なし。

引火点	: 知見なし。
燃焼又は爆発範囲	: 下限：知見なし。上限：知見なし。
蒸気圧	: 固体の為なし。
比重（相対密度）	: 1.2～2.5 kg/m <sup>3</sup>
自然発火温度	: 知見なし。
その他のデータ	: 特になし。

#### 10. 安定性及び反応性

反応性	: 通常取り扱いにおいては安定である。
化学的安定性	: 通常取り扱いにおいては安定である。
危険有害反応可能性	: 通常取り扱いにおいては安定である。
避けるべき条件	: 直射日光、高温多湿、火気を避ける。
混触危険物質	: 特になし。
危険有害な分解生成物	: 燃焼により一酸化炭素、二酸化炭素、窒素化合物、塩素化合物、リン化合物及びその他の有毒なガスが発生する可能性がある。

#### 11. 有害性情報

急性毒性	: 知見なし。
皮膚腐食性・皮膚刺激性	: 知見なし。
眼に対する重篤な損傷性・眼刺激性	: 知見なし。
呼吸器感作性又は皮膚感作性	: 知見なし。
生殖細胞変異原性	: 知見なし。
発がん性	: 知見なし。
生殖毒性	: 知見なし。
特定標的臓器毒性	
単回ばく露	: 知見なし。
反復ばく露	: 知見なし。
吸引性呼吸器有害性	: 知見なし。

#### 12. 環境影響情報

生態毒性	: 知見なし。
残留性・分解性	: 知見なし。
生体蓄積性	: 知見なし。
土壌中の移動性	: 知見なし。
オゾン層への有害性	: 知見なし。

## 1 3. 廃棄上の注意

残余廃棄物 : 産業廃棄物の廃プラスチック類に該当する。  
 汚染容器及び包装 : 特になし。

廃棄する場合は地域の条例等に従い、廃棄する。

焼却する場合は大気汚染防止条例等の諸法令に適合した処理を施して焼却する。

## 1 4. 輸送上の注意

国際規制 : 該当なし。

国内規制 : 該当なし。

特別の安全対策 : 直射日光及び水濡れを防ぎ、転倒、落下、破損、衝撃がないように積み込み、荷崩れを防止する。

## 1 5. 適用法令

化学物質排出把握管理促進法

第一種指定化学物質 : アンチモン及びその化合物を1.8%含有。

毒物及び劇物取締法 : 該当なし。

消防法 : 指定可燃物（その他の合成樹脂類）に該当する場合がある。

労働安全衛生法

名称等を表示し、又は通知すべき危険物及び有害物

: アンチモン及びその化合物を1.8%含有。  
 酸化チタン（IV）を0.2%含有。

## 1 6. その他の情報

改訂履歴 : 2011年 9月 8日 作成  
 2016年 6月 17日 JIS Z 7253:2012 対応様式に準拠  
 2018年 5月 1日 社内書式の改訂  
 2018年 7月 2日 社内書式の修正

本安全データシートは、JIS Z 7253:2012に準拠しています。作成時点で入手できる資料、情報、データに基づき作成したものであり、新しい知見により改訂されることがあります。また、注意事項は通常の取扱いを対象としたものですので、特殊な取扱いをする場合にはその用途、用法に適した安全対策を実施の上、使用してください。記載内容は情報提供であり、保証するものではありません。